

地域社会と私たち自身に変革を起こすロータリーの素晴らしい力のことは、皆さんご存じだと思います。とはいえ、どの地域社会にもないがしろにされている人びとはいて、ロータリーはその人たちに充分な働きかけを行ってきませんでした。

そこで、RI理事会はロータリーがより多様な人びとを歓迎するように行動を起こします。性別、人種、信仰、年齢、その他の要素にかかわらず新会員をクラブが勧誘できるように多様性、公平さ、開放性を促進するタスクフォースを設立しました。これで私たち皆が求め、必要としている変化が速やかに実現されることでしょう。また、2022-23年度RI会長に初の女性会長としてジェニファー E. ジョーンズさんが選出されたのも、この流れだと言えます。

草の根レベルでは、クラブは開放性と多様性を高めるために動いています。今回は、ビッグウェスト・ローターアクト多地区合同情報組織(MDIO)の理事で、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の学友、サレー・ニュートン・ローターアクトクラブ(ブリティッシュコロンビア州)の元会長であるアリア・アリさんがお話ししてくれました。

「4年前にRYLAに参加したときの安心感はいまだに覚えています。ようやく私の仲間が見つかった、この人たちは私と同じくらい人びとのことを気にかけている、と。世界中で、ロータリーはこの気持ちを胸に活動しています。地域社会に奉仕し、問題の規模や範囲があまりにも大きすぎてほかの人ならあきらめてしまうところでも、私たちは行動を起こします。

この精神を今後も大切にしていきたいと思います。対話が困難な場合はなおさらです。人種差別や偏見、差別はいろいろな形をとりませんが、どの国にも、どの街にも、どの人の心にも存在します。どうすれば根絶やしにすることができるのでしょうか。

私は多様性・公平さ・開放性のコンサルタントとして、組織が共感性によってあらゆる人びとに力を与え、あらゆる人びとを魅了する文化をつくりあげてお手伝いをしています。人のために自分自身のことのように泣いたり笑ったりするとき、その人に対して偏見を持つことは難しいのです。どの子どもにも自分の子どもを思わせられるとき、どの女性にもどの男性にも自分の母親や兄弟を思わせられるとき、世界は違った形で見えてきます。

共感性のレンズを通して四つのテストを実践していきましょう。自分たちの地域で、女性も含めてあらゆる人びとと信頼関係や友情を築いているでしょうか。あらゆる年齢層の人びとにとって公平で、恩恵がもたらされているでしょうか。下さなくてもいいような決断を強いられている人はいるでしょうか。

ロータリー国際大会がラマダンの最中に開催されたとき、私はロータリーと信仰のどちらかをとらないといけないう選択を迫られて苦悩しました。私はこう思ったのです。『あらゆる関係者にとって公平で恩恵があるようにしようと言っているのに、イスラム教徒である私は含まれないのだろうか』『国際大会がイースターの最中に開かれることなどあるのだろうか』と。厳しい質問を自分たちに突きつけてこそ、私たちはより開放され、より多様なロータリーの創造に着手することができます。

ロータリーはすでにこれほど多くの人びとを世界中でつなげています。さらに多くの人びとが参加できたら、可能性はどれほど広がることでしょうか。それぞれ、私が見たいと願うロータリーの未来の姿です。たゆまざる奉仕活動、あくなき支援、そして理想を現実に変えていく力です。

ロータリーには大きな心があります。扉を今より大きく開けば、新しい意見や視点を持った興味深い人びとが何人も見つかるかもしれません。いろいろなクラブが異なるやり方や文化、機会をすでに提供しています。あるクラブであまり居心地が良くないと感じる人は、別のモデルに基づいて創設された新しいクラブにぴったり合っているかもしれません。あらゆる新会員がクラブと合っているかどうか確かめるのが大事です。ロータリーは、多様性を通じて機会の扉を開きます。

## ニコニコボックス

### 新庄 一郎氏 (東京ロータリークラブ)

- 岡本 隆一君 新庄様、卓話よろしくお願ひします。
- 原田 俊彦君 新庄様、本日はよろしくお願ひ致します。
- 金子 高一郎君 本日は新庄様、卓話宜敷くお願ひ致します。やっとな収支決算完了、誠に有難う御座いました。
- 石渡 秀雄君 GO TOトラベルが良いのか悪いのか・・・ハワイの渡航規制が緩和されるようです。でも日本に帰国したら、2週間自主だそうで。まだまだ自由渡航とはいきません。仕事でシンガポールに行きたいのですが、まだまだ先になりそうです。
- 荒井 節子君 昨日、国際医療福祉大学三田病院でMRI検査をしてきました。森会員のご紹介で予約を取って頂き、感謝です。脳神経内科を受診。後頭神経痛だそうで、この2週間、辛かったです。
- 野木 芳宏君 新庄先生の卓話、楽しみにしております。
- 工藤 久志君 新庄様、本日の卓話、宜しくお願ひします。
- 三宅 郁子君 新庄様、本日の卓話、よろしくお願ひします。
- 林 茂男君 卓話に新庄さんを迎えて。
- 土屋 東明君 卓話に新庄氏をお迎えて。
- 森 達郎君 本日の卓話、新庄様、よろしくお願ひ致します。
- 水谷 文彦君 新庄様、卓話楽しみにしています。
- 許 瑛子君 新庄様、本日の卓話、よろしくお願ひします。
- 田中 保君 今日は、新庄さん、よろしくお願ひします。バッチ忘れしました。
- 波多野幸雄君 新庄さんの卓話「司法一制度と風土のせめぎ合い」楽しみにしています。

合計 35,000円



Rotary Opens  
Opportunities  
ホルガー・クナーク会長

第2580地区ガバナー  
野生司 義光(東京小石川RC)

30周年 新たなる一歩へ! 会長 岡本隆一

### 本日のプログラム

江東ロータリークラブ  
ベイロータリークラブ  
合同夜間例会

### 次回の卓話

「子どもたちのスマートフォン・  
インターネット使用の実態」  
目代純平氏(東京紀尾井町RC)

2020年10月29日  
第1354回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
19人	16名	84.21%	10月15日 100%

- 点 鐘
- ロータリーソング 「日も風も星も」
- ゲスト なし
- ビジター なし

### <幹事報告>

・本日例会に先立ち、10月度理事役員会が開催されました。(詳細は中面をご覧ください。)

### <委員会報告>

・三宅直前幹事より、本日、皆さんのメールボックスへ、前年度の年次報告書及び決算報告書をれらせて頂きました。これで前年度に関するご報告は終わりだと思います。ありがとうございました。

10月29日の卓話は、新庄一郎氏(東京ロータリークラブ)による「司法一制度と風土のせめぎ合い」でした。

ゴーン事件や黒川問題等、ニュースだけでは分かりにくい日本の司法制度について、じっくりとお話していただきました。



■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 ■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1  
 ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615  
 ■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F  
 TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611  
 E-mail tokyobay@club.email.ne.jp  
 HP https://tokyobayrotaryclub.com



■ 役員 / 会長 岡本 隆一  
 会長以外 原田 俊彦  
 幹 事 原田 俊彦  
 副幹事 田中 保  
 会報委員長 市川 英治

## 2020-21年度 10月度理事役員会議事録

会長 岡本 隆一  
幹事 原田 俊彦

開催日時：2020年10月29日(木) 11:00～  
開催場所：ロイヤルパークホテル2階「東雲の間」  
出席者：岡本、金子、原田、水谷、森、工藤、石渡、土屋、許、田中

### (1) 会長挨拶

### (2) 審議・報告事項

①11月度プログラム予定:承認

②9月度会計報告:承認

③年末家族会について

- a. 予算について(正餐10,000円/一人) b. アトラクションなし
- c. 留学生(招待:アイン・小宮、会費1万:Dilton・ジェニファー)

④ホームページメンテナンス保守について(年額30,000円):承認(次年度より)

⑤江東区へのマスク寄付添付シールについて

工藤社会奉仕委員長:シール制作、野木社会奉仕副委員長:納品

⑥新入会員に対する年会費の月割計算の運用について:入会時期によって、対応

⑦理事役員会資料の開示について:希望する会員には請求があり会長または幹事の指示により、事務局から開示

⑧丸山会員への慶弔金:曾孫の誕生(その他の慶事:1万円):承認

2020.11.10  
30周年記念寄稿  
2012-13PAG 林 茂男

ここでロータリーの本流から離れたことを記します。

### 第九回 国歌斉唱、国旗掲揚とニコニコボックス、ロータリーソング



の慣習をご披露します。

### ◎国家斉唱、国旗掲揚を例会場他で使われるようになったのは?

昭和8年(1933年)ロータリーは、アメリカに本部がありスパイの手先であるから、このような団体は天皇陛下の御為にならない。従って、解散すべきだとして右翼の壮士の一団が京都ロータリークラブに押しかけて来たことがあった。クラブ会長の石川芳次郎さんは『ロータリーというものは職業人の集まりであって、毎週例会において世のため人のための心を磨き、その磨かれた心をもって御国のために奉仕しようとする団体である。従って我々は尽忠愛国、即ち、天皇陛下の御為にも奉仕活動しているのである』と説いたが、壮士達は納得しなかった。『では天皇陛下の御為にも奉仕活動をしているのであれば、その証を立てろ』と迫ったのであります。そこで石川会長は証として・・・

第一に「ロータリー運動というものは国際的な運動であるから例会場に国旗・日の丸を掲げる慣例はありません。しかし、我々は天皇陛下の御為にもまた奉仕活動を行う証として、これからは、例会場に国旗・日の丸を掲げましょう」・・・と。

第二に「ロータリークラブは例会の始めにロータリーソングを唄いますが、天皇陛下の御為にもまた奉仕活動をしているということの証を立てる意味で、これからは先ず、はじめに国歌・君が代を斉唱しましょう」・・・と。

以上二つの条件を提示したところ、壮士達は『よし、判った』と言って退散していったのであります。

以後、ロータリーの慣習となり今に及んでいます。

深川純一先生「ロータリーの復活」から

### ◎ニコニコボックスの慣習は?

日本でニコニコ箱の慣例が出来たのは、1923年の関東大震災の被災孤児達を、東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていましたが、12年後の1935年即ち、昭和10年、東京ロータリークラブの人達が当時オープンした多摩川園という遊園地に孤児達を連れて行ってやろうということになりました。ところが、その資金は何処にあるのか、ロータリーは営利団体ではありませんから、クラブの必要経費の総額を会員の頭数で割って会員が均分に負担するものであり、クラブの経費以外に余分な金は一銭もありません。

即ち、クラブの会員個人はお金持ちではありますが、クラブ自体には金はないのであります。

続く

そこで、日本橋の羅紗問屋・上村伝助商店の筆頭番頭であった関幸重という人が一計を案じまして、あり合わせのボール紙の箱を持って「明日はあなたの誕生日ですよ」とか「昨日、御嬢さんが結婚されたでしょう」とか言って、色々なことを軽妙洒脱に面白く話しながら例会場を回ったのであります。そこで会員達が、皆、笑いながら財布の紐を解いて幾ばくかの金を寄付しました。

これが日本におけるニコニコ箱の始まりであります。

関さんが何かことあるごとにその箱を持って回ったのでありますが、皆、ニコニコして金を出してくれるのに、ボール箱の汚い箱では具合が悪かろうと言うので、三越に注文して「えびす様」の顔を彫った箱を誂えました。

これがニコニコ箱の起こりであります。

もう一説は、昭和5年、大阪ロータリークラブ例会で、例会に遅刻した時の罰金箱が起源という説もあります。土屋元作会員が「罰金を出せ、出さないではなく悪いと思ったら出したら良い、そう思わなかったら出さなければ良い、理屈じゃないんだよ、これは『良心の税金』なんだよ」と言うと、誰もが出すようになったとされています。大阪クラブの慣例は、その実体は「罰金箱」でありましてニコニコ箱とは原理的にその性格が全く異なるのであります。

このように、ニコニコ箱は、あくまでも会員に何か喜び事があったときにそれを記念して、社会奉仕のために心ばかりのお金をクラブに預けるものでありまして、罰金箱のように人を責める形で金を集めるものではありません。

罰金と言う恨み辛みのこもった金を社会奉仕に使うなどということは、心を大切にすロータリーの趣旨に合わないであります。罰金箱は徴収のルールを理事会で決めれば、取り立てる「契約」となり強制力がある。原理的に恨み辛みのこもった金なので、クラブ財源の赤字補填に使う事も可。クラブの会員のために使うのも自由なのであります。

ニコニコ箱は「金を出したい人が、出したい時に、出したいだけ出す」そして「出した人必ずしも尊からず、出さざる人必ずしも卑しからず」これが寄付金の原則だ。また、この金は一つの信託財産であってクラブが何かの社会奉仕に活動する時のために、この「善き因縁のお金で、その仕事をして下さいよ!!」という形で、予め理事会に預けておくお金でありますからクラブの通常会計が赤字になったからといって、この金を赤字補填に使うことは出来ないのであります・・・と

深川先生は原則論を述べているのですが、一応、知識として習得しておこうではありませんか・・・

### ◎ロータリーソングの慣習は?

ロータリーにて「歌を歌うこと」を始めた人物は5番目に入会したハリー・ラグルスでした。1907年、ポール・ハリスがシカゴRC第3代目の会長の時、奉仕が親睦かでクラブが分裂寸前の時、親睦委員長の医師ウィリアム・ネフは「このままではクラブは崩壊する。君が毎週立ち上がり、楽しく歌ってこの危機を救ってくれ」とハリー・ラグルスに懇願してラグルスが当時流行っていた歌を何曲か歌って以来、毎回のクラブで歌うことになり雰囲気は改善され、これが何年も続いて、例会での合唱がロータリーの伝統となりました

日本ロータリークラブの東京ロータリー発足時(1920年)ロータリーソングは当初、慣習としていませんでしたが、1923年、特権放棄で定款細則に沿った例会を行うことになり、同時に一等国を意識して例会、通信一切英文で、勿論、歌も英語で歌っていました。

日本語によるロータリーソングを求める声が高まり・・・

1935年(昭10) 「奉仕の理想」 作詞:前田和一郎/京都RC  
作曲:萩原英一/東京RC

「我等の生業」 作詞:高野辰之  
作曲:岡野貞一

1951年(昭26) 「手に手つないで」 作詞・作曲:矢野一郎/東京RC  
編曲:藤山一郎/東京西RC

1953年(昭28) 「それでこそロータリー」作詞・作曲:矢野一郎/東京RC  
編曲:野田精一/東京RC

※その他の代表的なロータリーソング

「四つのテスト」 作曲:水谷暢宏/相模原RC

「日も風も星も」 作詞:楠本健吉/世田谷RC  
作曲:古関裕而/世田谷RC

「われら日本のロータリアンの歌」  
日本語歌詞:藤山一郎/東京西RC

以上、今回は、国歌斉唱、国旗掲揚、ニコニコボックス、ロータリーソングについて解った範囲でご披露しました。

尚、このニコニコ箱は、戦時中、軍閥の弾圧によって日本のロータリーが壊滅した時に、後難を恐れて他の書類と共に廃棄されたと言われていましたが、今から約30年程前に東京クラブに無事保存されていることが判りました。